

政令番号179 1,3-ジクロロプロペン(別名 D-D)

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(平成29年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		2.5E+1		24.8				24.8
2	青森県		1.1E+0		1.1				1.1
3	岩手県		2.3E+0		2.3				2.3
4	宮城県		1.5E+1		14.8				14.8
5	秋田県		3.9E+0		3.9				3.9
6	山形県		3.0E-1		0.3				0.3
7	福島県		1.4E+1		14.3				14.3
8	茨城県	1.5E+3	8.3E+0		1,486.3	5.0E-1	5.0E-1		1,486.8
9	栃木県		2.0E-1		0.2				0.2
10	群馬県		2.2E+0		2.2				2.2
11	埼玉県		1.6E+1		15.7				15.7
12	千葉県	1.9E+3	7.0E-1		1,900.7				1,900.7
13	東京都								
14	神奈川県		1.7E+0		1.7				1.7
15	新潟県		4.6E+0		4.6				4.6
16	富山県		3.0E-1		0.3				0.3
17	石川県		4.3E+1		42.5				42.5
18	福井県		6.1E+0		6.1				6.1
19	山梨県								
20	長野県		4.6E+0		4.6				4.6
21	岐阜県		9.4E+0		9.4				9.4
22	静岡県		5.4E+2		541.1				541.1
23	愛知県		2.5E+1		24.9				24.9
24	三重県		3.0E-1		0.3				0.3
25	滋賀県		1.0E+0		1.0				1.0
26	京都府		1.0E+1		10.0				10.0
27	大阪府	2.9E+2			290.0				290.0
28	兵庫県	6.4E+1	1.4E+1		77.6		1.9E+2	190.0	267.6
29	奈良県		1.5E+0		1.5				1.5
30	和歌山県		2.6E+0		2.6				2.6
31	鳥取県		2.3E+0		2.3				2.3
32	島根県		3.9E+0		3.9				3.9
33	岡山県	3.6E+2			360.0				360.0
34	広島県		1.9E+0		1.9				1.9
35	山口県		2.0E-1		0.2				0.2
36	徳島県		1.5E+0		1.5				1.5
37	香川県								
38	愛媛県	5.8E+2	7.6E+0		587.6		2.2E+5	220,000.0	220,587.6
39	高知県		4.1E+0		4.1				4.1
40	福岡県		7.5E+0		7.5		8.4E+2	840.0	847.5
41	佐賀県		1.4E+1		13.7				13.7
42	長崎県		4.6E+0		4.6				4.6
43	熊本県		7.9E+0		7.9				7.9
44	大分県		9.2E+0		9.2				9.2
45	宮崎県		2.2E+0		2.2				2.2
46	鹿児島県	2.4E+1	1.4E+0		25.4		1.2E+0	1.2	26.6
47	沖縄県		3.0E-1		0.3				0.3
全 国		4.7E+3	8.2E+2		5,517.1	5.0E-1	2.2E+5	221,031.2	226,548.8

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。